

類別名称: 歯科材料 01 歯科用金属  
管理医療機器 JMDN コード: 70788000  
一般的名称: 歯科鑄造用銀合金 第2種

販売名: **アルパリウムハード**

### 【禁忌・禁止】

ニッケルに対して発疹、皮膚炎などの過敏症のある患者には使用しないこと。  
本合金又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

### 【形状・構造及び原理等】

#### (1) 形状・構造



形状: 棒状(インゴット)・粒状  
原理: 溶解し鑄造する

#### (2) 構造

該当規格: JIS T 6115 「歯科鑄造用コバルト・クロム合金」

#### \*成分・分量

コバルト	62%
クロム	28%
モリブデン	5.5%
ニッケル	0.3%
その他	4.2%

#### (3) 仕様値

物理的・機械的性質

液相点: 1365℃ 固相点: 1330℃ 密度: 00.0g/cm<sup>3</sup>

ヤング率: 220Gpa

耐力(Mpa)	630
伸び(%)	4

### 【使用目的又は効果】

コバルトを主成分とし、クロム 25%以上、モリブデン 4%以上並びにコバルト、ニッケル及びクロムの合計が 85%以上でなければならない歯科鑄造用合金。

#### (1) 使用目的、用途

歯冠修復物、補綴物又は装置の作製に用いること。

### 【使用方法等】

#### (1) ワックスアップ・埋没・焼却

- ① 通法によりワックスアップを行って下さい。  
スブルー線は、鑄造体の大きさに応じてお選び下さい。
- ② 埋没材は、リン酸塩系埋没材をご使用下さい。
- ③ 焼却は、埋没材の取扱説明書に従いワックスを完全に焼却させて下さい。

#### (2) 溶解鑄造

- ① 溶解はアルゴンワーク鑄造機又は高周波鑄造機を使用して下さい。本品は、溶解すると一箇所に集まり、表面が薄い皮膜で一層覆われた状態になります。湯が鏡面状になった時点で鑄造を行って下さい。

#### (3) 研磨

通法によって研磨して下さい。

### 【使用方法に関連する使用上の注意】

- (1) 本合金を再溶解する場合には、サンドブラスタ等で埋没材、酸化膜を完全に除去し、新しい合金を等量以上加えて溶解すること。
- (2) 過剰加熱は鑄巣等鑄造欠陥の原因となりますので、注意して下さい。

### 【使用上の注意】

#### (1) 使用注意

- ① 本合金の鑄造設備付近には、局所排気装置、換気扇などを設けて密閉した部屋での作業を避け、鑄造により発生する粉塵及び蒸気を吸入しないこと。
- ② 本合金の研磨作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が許可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
- ③ 他の合金と混濁しないこと。
- ④ 本合金は[使用目的又は効果]の項に記載の用途以外使用しないこと。
- ⑤ 本合金は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

#### \* (2) 重要な基本的注意

本合金の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状が現れた患者及び術者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

#### \* (3) 不具合・有害事象

その他の有害事象

有害事象として掌蹠濃疱症、扁平苔癬、皮膚炎などの歯科金属湿疹(遅延型金属アレルギー性疾)を発症することがあります。

### 【保管方法及び有効期間等】

#### 【貯蔵・保管方法】

歯科の従事者以外が触れないように適切に保管管理すること。

### 【包装】

質量: 1kg/函

### \*\*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元 城北冶金工業株式会社  
住 所 〒351-0014 埼玉県朝霞市膝折町 2-11-68  
電話番号 048-461-7576(代)